

CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 (使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2016(v2.1))

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	服部天神マンション新築工事	階数	地上7F
建設地	大阪府豊中市服部西町二丁目65-1	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域	平均居住人員	79人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年9月 予定	評価の実施日	2017年10月19日
敷地面積	1,005㎡	作成者	藤村聡史
建築面積	421㎡	確認日	2017年10月19日
延床面積	2,368㎡	確認者	藤木角也



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.9 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (138 kg-CO₂/年・㎡)

②建築物の取組み 78% (46 kg-CO₂/年・㎡)

③上記+②以外の 78%

④上記+ 78%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.6

Q1 室内環境 Q1のスコア = 2.7

音環境	2.7
温熱環境	2.1
光・視環境	2.6
空気質環境	3.7

Q2 サービス性能 Q2のスコア = 2.7

機能性	2.5
耐用性	3.1
対応性	2.8

Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 2.2

生物環境	1.0
まちなみ	3.0
地域性・	2.5

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.3

LR1 エネルギー LR1のスコア = 4.0

建物外皮の	4.0
自然エネ	3.0
設備システ	4.6
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 2.7

水資源	2.2
非再生材料の	2.8
汚染物質	3.0

LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.1

地球温暖化	3.8
地域環境	2.5
周辺環境	3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	良好な都市環境を形成し、賑わいのある街並みを維持するよう努める計画とした。また、高い外皮性能を計画し省エネルギーで快適な室内環境を整えるよう努めた。	その他 特になし。
Q1 室内環境	F☆☆☆☆の内装材を使用し、シックハウス対策に配慮した。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内には適切に緑化を施すことで地表温度上昇を極力抑える計画とした。また、緑化形成により周辺との調和を図った。
LR1 エネルギー	適切な断熱材を施し外皮の熱負荷抑制に努めた。	LR3 敷地外環境 北側道路に緑地を設け、周辺環境になじむ計画とした。
Q2 サービス性能	耐用年数の長い配管を採用して更新必要間隔を長くするように努めた。また、ゆとりある階高・天井高とし、フレキシビリティ性の向上に配慮した。	
LR2 資源・マテリアル	躯体と仕上材が比較的容易な取扱いとなるように配慮した。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2017年版

大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H29-0104

Osakafu-新築・既存 2017V1.0

【建物概要】		建物名称	服部天神マンション新築工事					
		建設地	大阪府豊中市服部西町二丁目65-1,65-2,65-3,65-7,642-3					
		用途/区分	集合住宅					
【評価結果】	CASBEE 総合評価					B-		
	CO2削減					4		
	省エネ対策					3		
	みどり・ヒート アイランド対策					2		
再生可能エネルギー 利用施設の導入状況		太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	
エネルギー消費量の報告							対象外	
【評価項目】								
省エネルギー対策		① CO2削減						
		② 省エネ対策						
項目		評価内容				スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				3.7	4	
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価			建物全体		3	
					住戸・宿泊	4.0		
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価				4.0		
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価				3.0		
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価				4.6		
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価				3.0		
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価				2.2		
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	-	
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策						
項目		評価内容				スコア	評価	
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				1.0	2	
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価				3.0		
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価				2.0		
その他								
先進的技術の導入		技術の名称			考慮事項			
特に配慮した事項								